

セアカゴケグモにかまれないために気をつけたいこと

- セアカゴケグモを見つけても、絶対に素手でさわらない。
- ガーデニング等、屋外での作業には軍手などの手袋を使用する。
- 屋外に置いてある物をさわるときには、セアカゴケグモがいないか確認する。
- 生息しそうな場所の清掃をこまめに行い、セアカゴケグモの棲みにくい環境にする。

かまれたときの症状

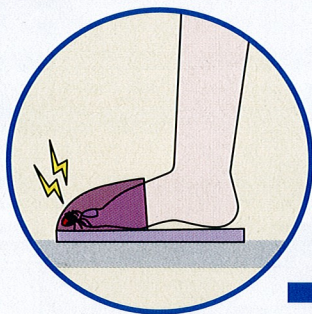


- かまれると、針で刺されたような痛みを感じます。
(すぐに痛みを感じないこともあります)
- その後かまれた箇所がはれたり、痛みが全身に広がり、発汗や吐き気を引き起こすことがあります。
- 発症のピークは3～4時間で、通常数時間から数日で症状は軽減しますが、ときに脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。



※小児や高齢者、基礎疾患をお持ちの方などは重症化しやすいので、特に注意してください。

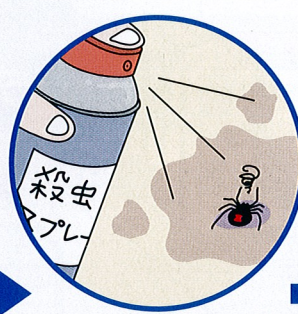
もしかまれてしまったら…



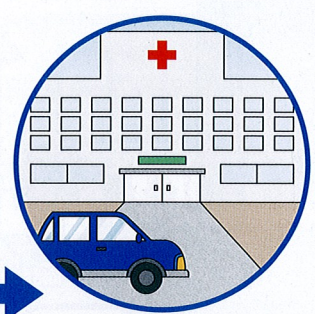
セアカゴケグモにかまれたら…。



傷口を水で洗い、患部を冷やします。包帯や止血帯はしないほうが良いでしょう。



市販の殺虫スプレーなどでクモを殺します。



患部を冷やしながら、できるだけ早く病院へ行きます。

かまれたクモを殺して病院に持参すると適切な治療につながります。

セアカゴケグモは特定外来生物に指定されていますので、生きたまま移動させることは法律で禁止されています。病院などには、必ず殺してから持参しましょう。

衛生害虫の相談は、

金沢市保健所 衛生指導課 TEL 076-234-5114

までお問い合わせください。